

春まきたまねぎ栽培における地干し乾燥時の日焼け球の発生

【1 成果の概要】

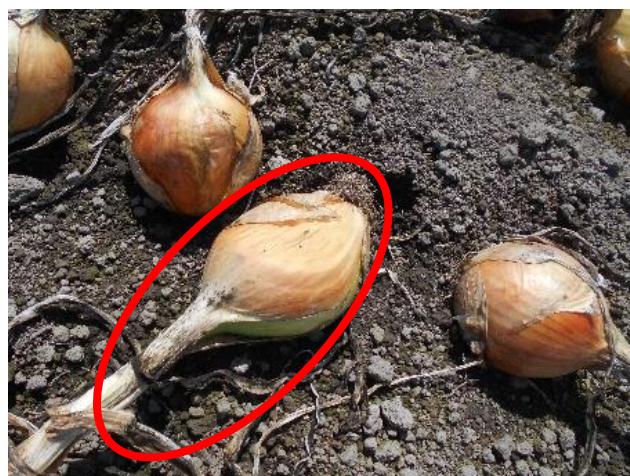
令和3年の春まきたまねぎ栽培において、最高気温が35℃を超える高温日に根切り処理をして地干し乾燥を行ったところ、根切り2日後から一定割合の日焼け球が発生しました（図）。



りん茎断面



りん茎側面



ほ場での様子

- ・根切り実施日：令和3年7月19日（最高気温36.4℃）
- ・午前10時頃に根切り処理を行い、根切り日から2日以内に35℃以上の高温に約6時間遭遇。

図 日焼け球の様子

【2 留意事項】

- (1) 日焼け球の発生は根切り作業時の高温が原因でりん茎の一部が変形したものと推察されます。当面の対策として、最高気温が35℃近くに達する晴天日は根切り作業を控えて下さい。
- (2) 詳細については令和3年度試験研究成果書をご覧ください。